



2022 規律フェアプレー委員会 種別担当者会および講習会

令和4年9月28日(水)

一般社団法人熊本県サッカー協会
規律フェアプレー委員会
委員長:北原 市子

1



① 本日の日程

19:30 開会・・・・・・・・・・・・・常務理事 星津
19:35 担当委員自己紹介・・・・・・・・・・・・・出席者
19:40 規律フェアプレー委員会今後の取り組み・・委員長 北原
20:00 47MC(マッチコミッショナー)とは・・・・・・・・副委員長 宮本
20:15 マッチウェルフェアオフィサーとは・・・・・・・・常務理事 星津
20:30 その他(連絡事項等)
20:40 閉会・・・・・・・・・・・・・常務理事 星津

2

② 規律フェアプレー委員会 2年間のミッション



現 状

- ・ 47MCの資格取得者
1種社会人・1種学生・女子・審判・フットサル 各委員会所属の
25名程度（女性2名）
- ・ マッチウェルフェアオフィサーの資格取得者
ウェルフェアオフィサージェネラルの5名

※資格取得者は、ある程度いるが、活動の場が少ない

※九州各県と比較し、大会等へのMCおよびマッチウェルフェアオフィサー
の配置がかなり遅れている

3

ミッション1



- ・ 47MC資格取得者の数を50名程度に倍増する（女性の登用）
- ・ マッチウェルフェアオフィサー資格取得者の数を各登録チーム2名程度育成する

※人材については、チーム関係者に限らず、
シニア人材・地域人材等も活用する

ミッション2

- ・ 最低でも全国（九州）につながる大会の準決・決勝には、47MC
または、マッチウェルフェアオフィサーを配置する
- ・ 種別によって、47MCかマッチウェルフェアオフィサーのどちらを
配置するか検討し、要項等に明記する

※1種および2種に関しては47MCの配置が適当か？
3種以下に関しては、マッチウェルフェアオフィサーの配置が
適当か？

4



ミッション3

- ・各資格取得候補者および既取得者に対する講習会を充実する

※47MCについては、新規資格講習会および情報交換を兼ねた既取得者向けの講習会を開催する

※マッチウェルフェアオフィサーについては、ウェルフェアオフィサージェネラルによる講習会を年2回程度開催する

ミッション4

- ・個人情報の管理に留意し、47MCおよびマッチウェルフェアオフィサーのデータベース化を図る

- ・47MCおよびマッチウェルフェアオフィサーの情報共有を図るため、LINE連絡網等を構築する

※47MC LINE連絡網については構築済み

5



ミッション5

- ・サッカーファミリーの中から暴力等を根絶するため、クラブ（チーム）ウェルフェアオフィサーの育成に関しても取り組みを行っていく

※以前は、種別総会の場に同席し講習を行なったが、方法については今後検討

※暴力事象等が発生した場合は、専務理事・規律フェアプレー委員長ウェルフェアオフィサージェネラルで初期対応を行なう

課題

- ・47MC・マッチウェルフェアオフィサーの日当等をどこから捻出するか

※大会参加費等に上積みして、各種別委員会で負担をしていくなど各種別委員会で今後検討

6